

## 日立支部

7月4日(水) 日立市多賀市民会館にて  
**危機感と未来志向で挑む経営革新**  
 報告者:大畑 義則さん エヌズビューティスタジオ 代表



日立支部7月例会はエヌズビューティスタジオの大畑義則さんに報告をいただきました。前回の報告から4年、経営指針という武器を手に入れて、進化し続ける大畑さんですが、20代の若いお客様がなかなか獲得できないことに不安を覚え、サロンも高齢化してしまうのではないかと危機感から、2015年に県内初のコスメライセンス・スクールを開校。全ての美容関係者をターゲットにアプローチが出来、若手も獲得できるという戦略からの展開でした。

そんな中、美容業ならではの肩こり・腰痛という身体の不調で仕事にも支障が出てしまいます。新たな危機を感じた大畑さんですが、ここでも危機を新規事業へと転換していきます。肩こりを改善する為に、自分に合った枕を作ろうという発想から「コリ吉ロール」が誕生。特許取得、名称の決定、PRまで同友会メンバーと協力して出来上がった事業でした。

コリ吉ロールの広告宣伝には、メディアへ積極的にアプローチ。何度も諦めずにアプローチし、キー局の目玉コーナーでも取り上げられたことで売上も大幅に拡大、常にプラス思考で前向きに挑戦したことで需要を伸ばしていきました。

どんな時でも未来へ向かって果敢に挑戦し、自らの悩みを事業に転換してしまう大畑さんの発想力、その中でも発信することを忘れない持ち前の行動力、そして常に前向きな未来志向で挑む経営革新に、「挑戦する心と行動力こそが未来を創っていく」のだというところを感じる例会となりました。

(レポート:五来 美奈さん)

## 南西支部

7月27日(金) ホテルベストランドにて  
**福利厚生として「確定拠出年金」企業型(選択制)を導入して人材確保!!**  
 報告者:小湊 隆成さん 小湊FP事務所・FPパーク(株) 代表取締役



南西支部7月例会は【福利厚生として「確定拠出年金」企業型(選択制)を導入して人材確保!!】をテーマに、その制度のしくみや導入した企業と従業員さんのメリットなどをおもしろく、わかりやすくお話いただきました。

参加者の中には知っているようでよくわかっていないという方も多くいらしたのではないのでしょうか。

皆さん小湊さんのお話に熱心に耳を傾けていました。

早速、私自身も制度を導入してみようと思っております。

ちょっとまだわかっていないという経営者の方は是非再度復習してみてくださいはいかがでしょうか。

(レポート:井坂 淳子さん)

## 県西支部

7月30日(月) 坂東市商工会館にて  
**仕事の流儀”須藤型”自立型人材共育のすすめ~**  
 報告者:須藤 利明さん (有)リカーショップスドウ 代表取締役



今月は、報告者に(有)リカーショップスドウ代表取締役の須藤利明さん(南西支部)、そして店長(地酒専門店スドウ酒店)の松岡誠さんをお迎えし、須藤さんの実践する自立型人材育成(論)について、経営への思いを伝え託す経営者、その思いを伝え託される社員双方からその報告をいただきました。リカーショップスドウは銘柄だけでなく人(社員)が創るサービス・アイデアで酒を売る店。その実践にはやはりその思いを伝え知り、自ら実践できる社員が必要であり、それは経営理念の浸透により生まれる信頼の上に責任と裁量を託せる社員を育成することでした。そしてその経営者の思いを(伝え託され理解し)受け、店頭先の頭に立つ松岡店長のお客様個々の望みをかなえるサービス他の提供に徹する“一本一本のお酒を一人一人のお客様へ”の数々の実践事例に、思いを伝え実践する重要性和その効果を実感させられる機会となりました。また、そのなかで示された生産の「効率アップ=幸率アップ」も新たな気づきでありました。

(レポート:斎藤 哲生さん)

## 県央海浜支部

7月24日(火) ワークプラザ勝田にて  
**このままでは駄目だ!時代に合わせ変えていく戦略!**  
 報告者:矢内 久子さん (株)千成屋 代表取締役



千成屋の矢内社長に報告いただきました。まず何より経営指針を作成していること、そしてそれを毎年更新していくこと。その上で、小手先でない真の戦略が導き出せるというものでした。

戦略策定においては、自社だけで対応しきれない弱みの部分には、外部の人たちをうまく巻き込んで問題解決をはかっているとのことでした。

呉服屋から「アニバーサリービジネス」に業態変換された千成屋さんの実践は「自社は何業であるか」という問いの大切さを改めて考えさせられる報告でした。

(レポート:阿久津 隆男さん)

## 水戸支部

7月26日(木) 茨城県総合福祉会館にて  
**私流 新しいビジネスのタネの見つけ方**  
 報告者:松橋 裕子さん (株)MVサービス 代表取締役



水戸支部7月例会は(株)MVサービス代表取締役の松橋裕子さんに報告をいただきました。私自身、前々からFacebookなどで見ている「何をやっている人なのだろう?」という疑問がありました。本日の報告をお聞きして、そもそも一言で「何をやってる人、何屋さん」という一つに絞ろうとするのが間違っていた事に気づきました。

松橋さんは、日々の様々な活動やコミュニケーションの中から問題点やニーズ、そしてテーマを見つけだし、それを事業化していく。そしてそれに関わる人とは雇用という形ではなくチームという関係となることで、それぞれが持てる力を最大限発揮し、誰もが平等に無理のない働き方ができる、素晴らしい場づくりができる方なのです。

『誰もが心地よく暮らし 心地よく働く社会を!』松橋さんの活動の成果が出れば出るほど、このような社会になっていくのではないかと思います。

日々の活動の中に様々なニーズが眠っていて、視点を変えることで新たなビジネスのタネはいくらでも見つけ出すことが出来るのだということに気づかされました。

(レポート:中川 智久さん)

## ドラゴン支部

7月12日(木) エスカード生涯学習センターにて  
**教育を変えれば世界は変わる。**  
**~自分のどまんなかを生きる人を育てたい~**  
 報告者:宮嶋 さやかさん (株)KidsCreation 代表取締役



ドラゴン支部7月例会は南西支部会員の宮嶋さやかさんをお招きし、「教育を変えれば世界は変わる」~自分のどまんなかを生きる人を育てたい~をタイトルにご報告いただきました。宮嶋さんは小児科の看護師でシングルマザー時代に子供を預けたいと思える保育園が見当たらず「ないなら作ろう」と一念発起、英語で遊び、英語で学ぶ保育園を目指し奮闘されています。

決して「英語ができる子」を育てるのではなく「人生を切り拓くことができる子」を育てたい。そのためには従業員さん一人ひとりがしっかりとした考えを持ち実践できることで子供たちへの教育がより深みを増すとご報告されました。

経営者としての行動力と教育に対する思いが伝わる例会でこんな保育園で子供を育てたかっとの素直な感想が述べられる例会でした。

(レポート:事務局)